



厚別区シンボルマーク



あつべつ

2009年9月号

| | |
|--------|--------------------|
| | 8月1日現在 ()は前月比 |
| 厚別区の人 | 人口 129,176人 (± 0) |
| 人口・世帯数 | 男 59,696人 (-34) |
| | 女 69,480人 (+34) |
| | 世帯数 55,067世帯 (+34) |

厚別区総務企画課広報係
 〒004-8612
 厚別区厚別中央1条5丁目
 TEL 895-2400 内線224~226
 FAX 895-2403

厚別区民のページ



厚別人

書／映画監督 菅原浩志

祭りの黒子として



今年で開催二十回を迎えた厚別区民まつり。司会を務める深川勝彦さんは、「時間通りに進行するのはもちろんのことですが、出演者を引き立てるためステージで黒子に徹することが大事」という心構えで第一回から祭りを支え続けています。

地域の祭りとして

長年、司会として区民まつりを見守っている深川さんが最も印象に残っているのは、厚別音頭だそうです。「二回目の祭りで厚別音頭が披露されたとき、地域で一体感を持てる素晴らしいものができたな、と感動しました」と語ります。また、最近のステージは地元の参

加者が増え、より地域の祭りへと変化しているように感じているそうです。

顔見知り

区民まつりでの司会を重ねるにつれて、まちを歩くとあいさつされたり、話し掛けられるようになったという深川さん。「祭りの司会で親しみを持ってもらえたのでしようか。地域の人と顔見知りになれてうれしいですね」と話します。

体力の続く限り

区民まつりが大好きという深川さんですが、数年前から、体力的に無理が利かなくなってきたといいます。「愛着があるからこそ、責任ある引き継ぎをしたくて」と

今年も例年のアシスタントとは別に、二人での司会を試みました。「でも、体力の続く限り、ステージでマイクを握り続けますよ」と区民まつりへの思いはこれからも変わることはありません。

司会者として厚別区民まつりを見続けて20年

深川 勝彦

Profile (プロフィール)

ふかがわ・かつひこ 昭和42年、脱サラして司会業の道へ。以来、コンサートやイベントなどで司会者として活躍する一方、深川導運の名で手相・タロット占いや講演も行っている。東京都神田生まれ、北海道育ちの65歳。

